

## 第277回「学術講演会」のご案内

厳寒の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今回は下記の日程にて、2題のテーマで「学術講演会」を開催いたします。

1 題目は、『「抗シワ」に対する評価試験・アプローチについて』というテーマで、  
(株)ニコゲームリサーチ 取締役ゼネラルマネージャー 京谷大毅氏にお話しいただきます。

2 題目は、『アイデアとスケッチの関係』というテーマで、芝浦工業大学 デザイン工学部  
デザイン工学科 生産・プロダクトデザイン系 増成和敏教授にご講演いただきます。

皆さまお誘い合わせの上、多数ご来聴いただきますようご案内申し上げます。(学術部会A)

### 記

1. 日時 : 2018年3月7日(水) 13:30~16:30 (13:00~ 受付開始)
2. 場所 : 学士会館(神田) 2F-210号室 (地下鉄神保町下車;参加申込書略図参照)  
東京都千代田区神田錦町3-28 TEL;03-3292-5936

### 3. 講演

【講演-1】 13:30~14:55

#### 「抗シワ」に対する評価試験・アプローチについて

株式会社ニコゲームリサーチ 取締役 ゼネラルマネージャー 京谷 大毅 氏

#### [要旨]

一昨年、今までになかった効能である「シワを改善する」事を標榜した医薬部外品が上市された。これにより、効能として「乾燥による小じわ目立たなくする」事を標榜した化粧品の上市も増えており、いわゆる「抗シワ」を標榜した医薬部外品や化粧品の開発が活気を帯びている。これらの効能を訴求するためには、ガイドラインに準拠した被験者の使用による「抗シワ」評価試験によるエビデンスの取得が必須である。また、医薬部外品においては、有効成分の「抗シワ」に対するメカニズムの検討が必要であり、in vitro や ex vivo の評価試験による様々なアプローチが考えられる。

今回の講演では、前半は、医薬部外品および化粧品のガイドラインに準拠した「抗シワ」を標榜

するために必要な評価試験について紹介を行い、後半では、「抗シワ」のメカニズム対して、三次元皮膚モデルを用いた in vitro を中心に、アプローチ例について紹介する。

#### [講師略歴]

- 1997年 信州大学理学研究科修了 有機化学合成専攻
- 1997年 (株)ノエビア化粧品入社 化粧品の素材開発、化粧品の有用性評価
- 2002年 ニッコールグループ(株)コスモステクニカルセンター入社 化粧品原料の素材開発
- 2011年 ニッコールグループ(株)ニコダームリサーチ転籍  
化粧品、化粧品原料の有用性・安全性評価

【講演-2】 15:05～16:30

### アイデアとスケッチの関係

芝浦工業大学 デザイン工学部デザイン工学科生産・プロダクトデザイン系教授 増成 和敏 氏

#### [要旨]

製品の魅力はアイデアでつくられます。『アイデアの作り方』の著者 J.W.ヤングは、アイデアとは、「既存の要素の新しい組み合わせ」であり、そのための能力とは、「事物の関連性をみつけ出す才能」と言っています。では、見つけた組み合わせをどのようにして表現するか。頭の中のアイデアを言葉だけで表現するのは困難です。図面やモデルも有効ですが初期段階に適しているとは言えません。そこで、紙とペンさえあれば描くことのできるスケッチが活用できます。また、コミュニケーション手段としても有効でしょう。

しかし、多くの人がスケッチを特別の行為として見ていないでしょうか。最近では印字された読みやすい文字ばかりですが、癖のある手書きの文字も多くの場合読めるように、スケッチも読めるように描くことができます。読めるスケッチは有効な発想手段となり伝達手段となります。

#### [講師略歴]

- 1979年 九州芸術工科大学 工業設計学科卒業
- 1979年～ 松下電器産業(株)入社  
テレビ、カーオーディオ、携帯電話などのプロダクトデザインとインタフェースデザインに携わる
- 2006年～2009年「新日本様式」協議会事務局に出向
- 2007年 放送大学 情報文化科学研究科 修士課程修了
- 2010年 九州大学 芸術工学府 博士課程修了
- 2009年 芝浦工業大学 デザイン工学部 大学院理工学研究科 教授

## 第277回 学術講演会(開催日:平成30年3月7日)参加申込書

日本化粧品技術者会東京支部 事務局 行  
(FAX:03-6431-9126)

参加者 氏名	該当に○ : 正会員、正会員の代理、準会員、シニア会員、相談役・顧問
	代理参加の方は、正会員の方のお名前もお書きください
	正会員名
会社名	
連絡先	TEL:
	FAX:

### ◇ 申込方法

- 本申込書を事務局(03-6431-9126)にFAXして下さい。  
(まれに、裏面をFAXされる方がいらっしゃいますのでご注意ください)
- 参加費は無料です。
- 参加証は発行しませんので、特に事務局からご連絡(定員でお断りする場合)がない限り、参加可能です。
- なお、正会員の代理者(1名)の参加は可能ですが、準会員、シニア会員の方はご本人のみ参加可能です。

**申込締切日:2月28日(水)**

会場定員になり次第、締切らせていただきますので、お早めにお申込下さい。

◇ お問い合わせ先 日本化粧品技術者会事務局(東京支部)(TEL:03-6431-9196)

